

◎おもな出来事

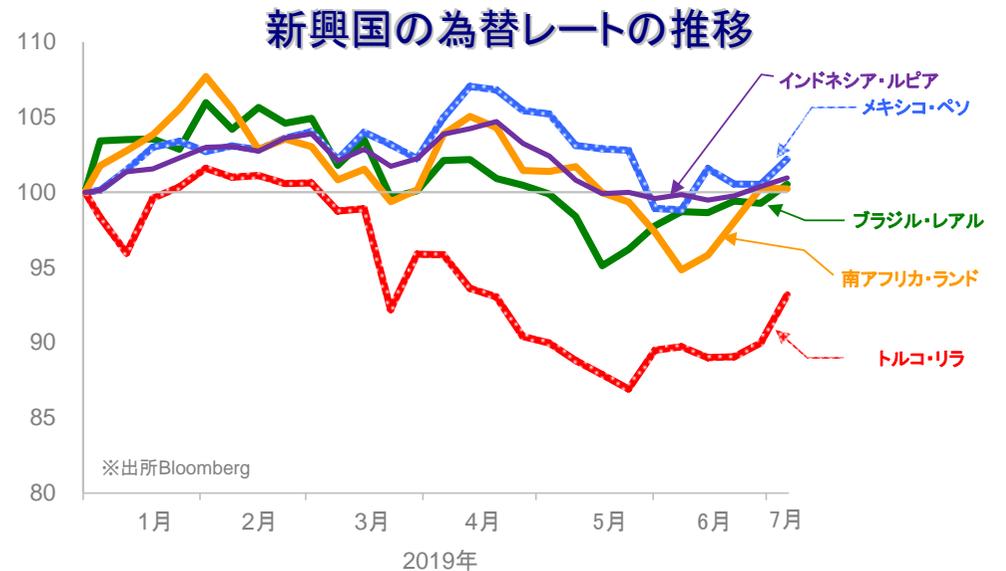
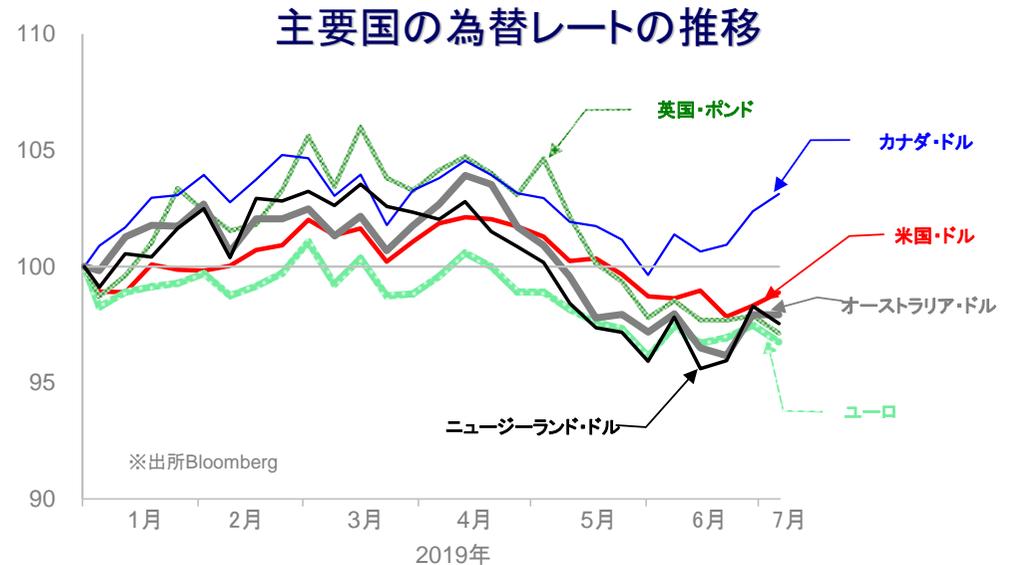
・政治:EU(欧州連合)は、欧州委員長にドイツ国防相、EU大統領にベルギー首相を指名し、欧州議会は新議長にイタリア出身の議員を選出した。また、注目のECBの次期総裁にはフランスから現IMF専務理事が指名された。・経済:OPEC定例総会では協調減産を2020年3月まで延長することで合意し、非加盟の主要産油国との間でも正式合意した。米国では、6月のISM製造業景況感指数が3カ月連続の低下となり、同非製造業景況感指数は2017年以来の低水準となった。雇用統計では、非農業部門雇用者数(前月比)が市場予想を上回った。日銀短観では大企業・製造業が2期連続で悪化した一方、大企業・非製造業は改善した。5月の景気動向指数で一致指数が上昇し、内閣府は基調判断を「悪化」から「下げ止まり」に引き上げた。・中央銀行:米国大統領はFRB理事に、セントルイス連銀のエコノミストと欧州復興開発銀行の米国代表を指名する意向を示した。オーストラリア準備銀行は2会合連続となる政策金利引き下げを決定した。

✓外国為替相場の動き

- ・米国・ドル:非農業部門雇用者数が市場予想を上回ったことから上昇。
- ・ユーロ:ECB次期総裁の元で緩和的な金融政策が続くとの見方が強まり、下落。ユーロ圏各国の国債利回りも低下。
- ・ブラジル・レアル:年金改革法案が可決されるとの期待が高まり、上昇。
- ・トルコ・リラ:ロシアからのミサイル防衛システム購入を巡り、米国大統領が同国に対する制裁警告を緩和したことに加え、インフレ率が改善したことも支援材料となり上昇。

	通貨	7月5日	前回基準日	騰落率
		祝日等で休場等の場合には、前営業日の数値を記載		
主要国	米国・ドル	108.47	107.85	+0.57%
	ユーロ	121.75	122.66	-0.74%
	英国・ポンド	135.86	136.92	-0.78%
	カナダ・ドル	82.92	82.32	+0.73%
	オーストラリア・ドル	75.71	75.71	+0.01%
	ニュージーランド・ドル	71.90	72.45	-0.77%
新興国	ブラジル・レアル	28.387	28.032	+1.27%
	メキシコ・ペソ	5.704	5.610	+1.66%
	トルコ・リラ	19.266	18.605	+3.55%
	南アフリカ・ランド	7.651	7.654	-0.04%
	インドネシア・ルピア※	0.768	0.764	+0.59%
	中国・人民元	15.758	15.697	+0.39%

※100外貨あたりの対円レートを表示



※各為替レートの2018年末の終値を100として指数化しています。※週次データを用いています。

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類(目論見書等)ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の判断であり、将来の運用の成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。

ウィークリー・マーケット・レポート

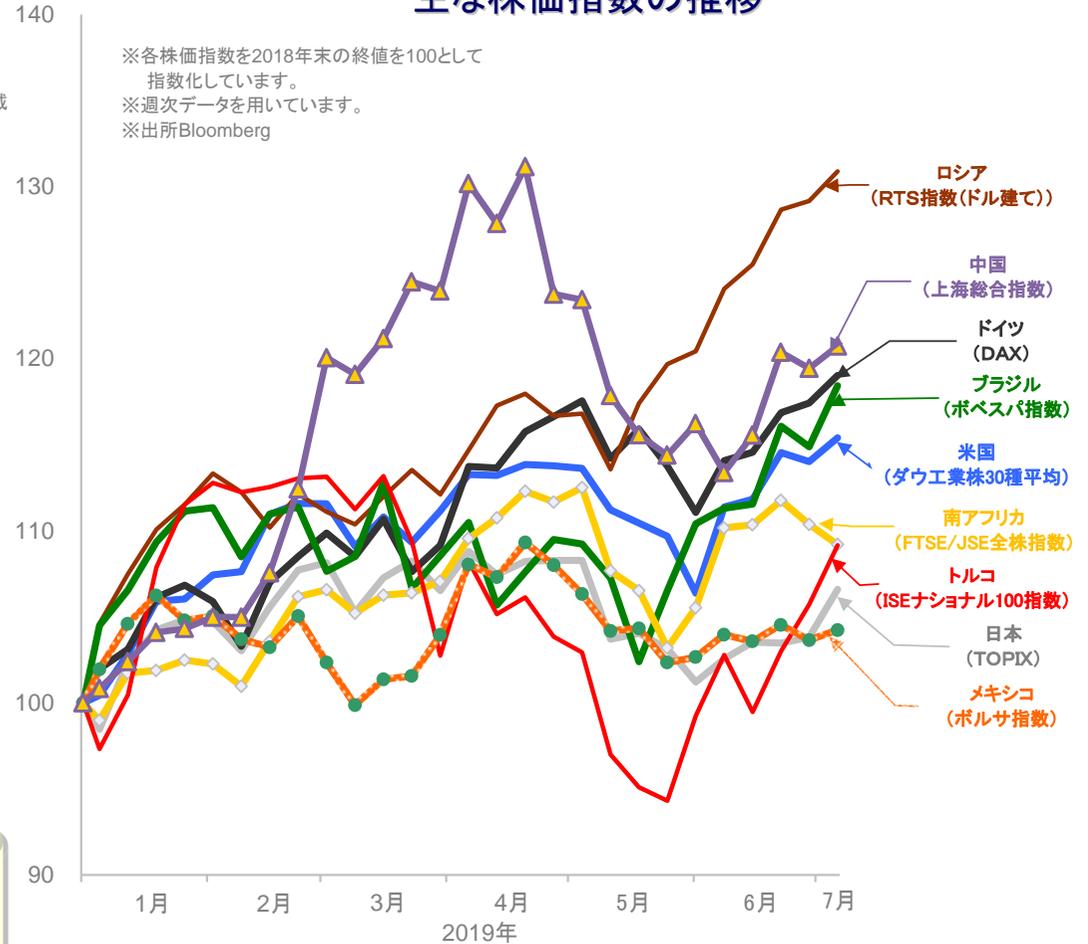
2019年7月8日

株式市場

国	株価指数	2018年末比		
		騰落率(※)	騰落率	
祝日等で休場等の場合には、前営業日との比較を記載				
日本	日経平均株価	2.21%	8.65%	
	東証株価指数(TOPIX)	2.67%	6.59%	
	JASDAQ INDEX	2.85%	11.05%	
米国	ダウ工業株30種平均	1.21%	15.41%	
	S&P500	1.65%	19.29%	
北米	ナスダック総合株価指数	1.94%	23.01%	
カナダ	S&Pトロント総合指数	0.98%	15.49%	
主要国	英国	FTSE100	1.72%	12.26%
	ドイツ	DAX	1.37%	19.03%
	フランス	CAC40	0.99%	18.24%
	イタリア	FTSE MIB	3.54%	19.98%
	オーストラリア	S&P/ASX200指数	2.00%	19.57%
中国	上海総合指数	1.08%	20.74%	
新興国	韓国	韓国総合株価指数	-0.94%	3.41%
	香港	ハンセン指数	0.81%	11.33%
	台湾	台湾加権指数	0.51%	10.88%
	インド	S&P BSE SENSEX	0.30%	9.55%
	ロシア	RTS指数(ドル建て)	1.32%	30.88%
トルコ	イスタンブール100種指数	3.26%	9.16%	
ブラジル	ボベスパ指数	3.09%	18.44%	
メキシコ	ボルサ指数(IPC)	0.57%	4.24%	
南アフリカ	FTSE/JSE 全株指数	-1.05%	9.20%	

※騰落率は前回基準日と今回基準日の各株価指数を比較しています。

主な株価指数の推移



日経平均株価、東証株価指数、JASDAQ INDEX、ダウ工業株30種平均、S&P500及びS&Pトロント総合指数及びS&P/ASX200指数、ナスダック指数、FTSE100及びFTSE MIB及びFTSE/JSE 全株指数、DAX、CAC40、上海総合指数、韓国総合株価指数、ハンセン指数、台湾加権指数、S&P BSE SENSEX、RTS指数、ISEナショナル100指数、ボベスパ指数、ボルサ指数に関する著作権等の知的財産権、その他一切の権利はそれぞれ、日本経済新聞社、株式会社東京証券取引所、S&P Dow Jones Indices LLC、スタンダード・アンド・プアーズファイナンシャル サービスズエル エル シー、The NASDAQ OMX Group, Inc.、FTSE社、ドイツ証券取引所、ユーロネクスト、上海証券取引所、韓国取引所、Hang Seng Indexes Company Limited、台湾証券取引所、ボンベイ証券取引所、ロシア取引システム、イスタンブール証券取引所、サンパウロ証券取引所、メキシコ取引所に帰属します。

マーケットの動き

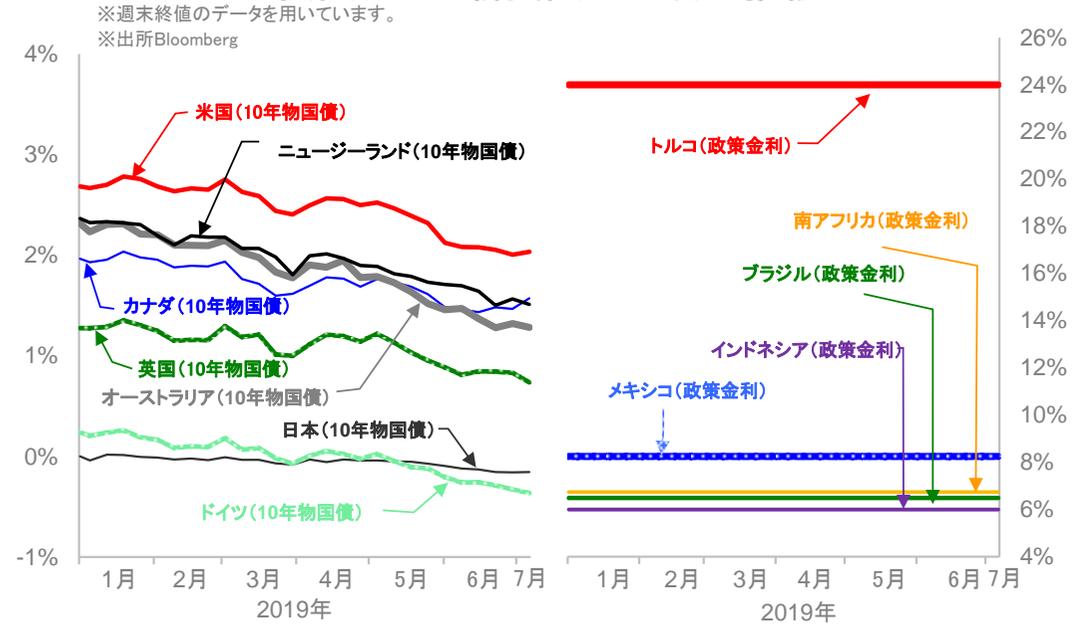
世界の株式相場は、主要国で金融緩和姿勢が強まるとの見方から、概ね上昇
 ・米国:対中制裁関税発動の後退や早期利下げ観測から上昇し、上記の3指数ともに終値で史上最高値を更新。
 ・欧州:長期金利低下を受けて上昇。
 ・原油:主要産油国による協調減産合意を好感し上昇する場面があったが、その後は原油需要の伸び悩みに対する懸念から下落。

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類(目論見書等)ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の判断であり、将来の運用の成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。

金利

国	7月5日	前回基準日	差
祝日等で休場等の場合には、前営業日の数値を記載			
主要国	日本	-0.158%	+0.003%
	米国	2.035%	+0.029%
	ドイツ	-0.363%	-0.036%
	英国	0.738%	-0.095%
	カナダ	1.572%	+0.106%
	オーストラリア	1.282%	-0.040%
	ニュージーランド	1.512%	-0.054%
新興国	ブラジル	6.50%	±0.00%
	メキシコ	8.25%	±0.00%
	トルコ	24.00%	±0.00%
	南アフリカ	6.75%	±0.00%
	インドネシア	6.00%	±0.00%

主要国および新興国の金利の推移



REIT、商品市況

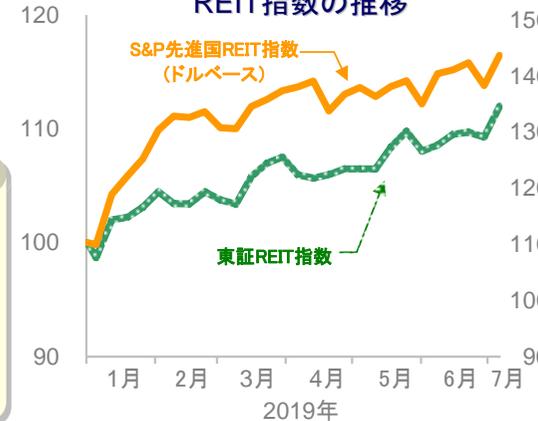
	7月5日	前回基準日	騰落率
祝日等で休場等の場合には、前営業日の数値を記載			
○ REIT			
東証REIT指数	1986.81	1938.82	+2.48%
S&P先進国REIT指数(ドルベース)	281.52	275.14	+2.32%
○ 商品			
WTI原油先物価格(期近物)	57.51	58.47	-1.64%
トムソン・ロイター/ジェフリーズCRB指数	180.78	181.04	-0.14%
ニューヨーク金先物(8月限月)	1400.10	1413.70	-0.96%

※ 東証REIT指数、S&P先進国REIT指数、WTI、トムソン・ロイター/ジェフリーズCRB指数に関する著作権等の知的財産権、その他一切の権利はそれぞれ株式会社東京証券取引所、スタンダード・アンド・プアーズファイナンシャル サービスズエル エルシー、ニューヨーク商業取引所、Thomson Reuters、Jefferies Financial Products,LLCに帰属します。

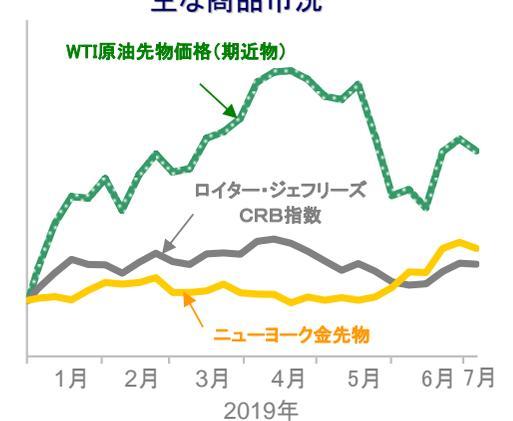
今週の主な予定 (いずれも現地日付、中央銀行名のみ記載は金融政策発表日)

- 主な経済指標
 - ・11日:6月消費者物価指数(米国)
 - ・12日:6月貿易統計(中国)
- 中央銀行
 - ・10日:カナダ
- その他
 - ・10~11日:FRB議長議会証言

REIT指数の推移



主な商品市況



※各指数は、2018年末の終値を100として指数化しています。※週次データを用いています。※出所Bloomberg

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類(目論見書等)ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の判断であり、将来の運用の成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。